数は力！あなたのまわりの業者の方を民商にご紹介ください！

名古屋北部民商ニュース

発行：2020年10月12(月)　No.397

名古屋北部民主商工会
〒462-0035　北区大野町3-19
TEL（052)915-8111
FAX（052)915-8111
E-mail　jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

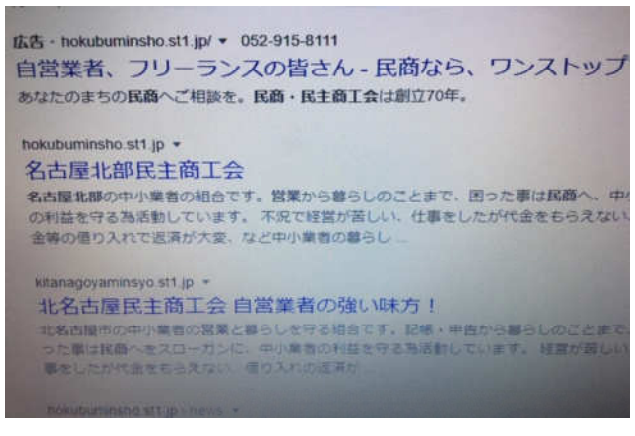
相談なら「民商」と広げましょう！

どんどん訪問して　会員同士の交流を深めよう！

10月2日（金）午後、楠支部の森支部長と、事務局長（パートの南さんも参加）で如意方面の会員訪問を行いました。新しい会員を重点的に回ろうと、張り切って出発しましたが、新しく造成された住宅地のところで道に迷い四苦八苦。それでも、打田さんのお宅にたどり着き、奥さんに会うことができました。「先月に2人目のこどもが生まれたばかり」という奥さんと玄関先で対話。その中で、赤ちゃんの保険証の申請がまだ済んでないことがわかりました。それから、そこから同じ町内の三和部品、林さんへ。突然の訪問にも、仕事の説明をしてくれました。林さんは、20年前名北民商の会員でしたが、最近再入会。「昔は、よく事務局も訪問してくれましたね。訪問活動は大切です」と語ってくれました。厨房機器販売の会員のところでは、事務員の方が「おかげ様で、うちの会社はとても忙しく、今年は税金がたくさん出そうです」と話してくれました。森支部長は、「久しぶりに、お会いできた人もいてよかった。またやりましょう」と元気いっぱいでした。

新しい会員とのつながりが増えて楽しいね！

10月5日（月）午後、西支部の宮内支部長はじめ、安斎さん、岩田さん、事務局長の4人で会員訪問。「ミセマチキャンペーン」の参加店の協力もお願いしながら、対話。本屋さんでは「できることなら協力します」と参加店に。役員も「本を買うなら、ここにお願いしないとね」と。5月に入会した、整体・エステの会員のところでは、「署名は書いたらどうしたらいいの？」と言われ、安斎さんのお店に持ってきてくれることに。「体調が悪いなら、直してあげるからぜひきてね」と交流もバッチリ。昨年末入会した、自動車修理業の方も、「居酒屋あすか」のお客さんだとわかり、訪問すると、奥さんがにこやかに迎えてくれました。1時間半くらいの行動で、7人の会員と会うことができました。婦人部の活動袋も、「会員のお店の美味しいドリップコーヒー飲んでね」と一緒に配りました。

秋の「拡大運動」へのご協力お願いします

名古屋北部民商では、初めて、「google（グーグル）広告」を出すことにしました。googleの検索窓に「自営業者」「名古屋北部民商」と入力すると、ヒットします。また、ZipFMでのラジオCMも準備中。先日、会外業者から「無申告で心配になりネットで検索した広島県の税理士に相談し申告。4年分の申告書を提出したが、税理士報酬30万、所得税32万、住民税40万、国保25万にもなり払えない、どうしたらいいか」との相談が寄せられています。
今回の宣伝は「相談なら民商」と知名度を高めること、特に、20代～40代の若手への働きかけを強めることを目的としています。
皆さんのまわりでも、「困ったら　民商　と検索して」「電話してみて」と口コミで広げてください。